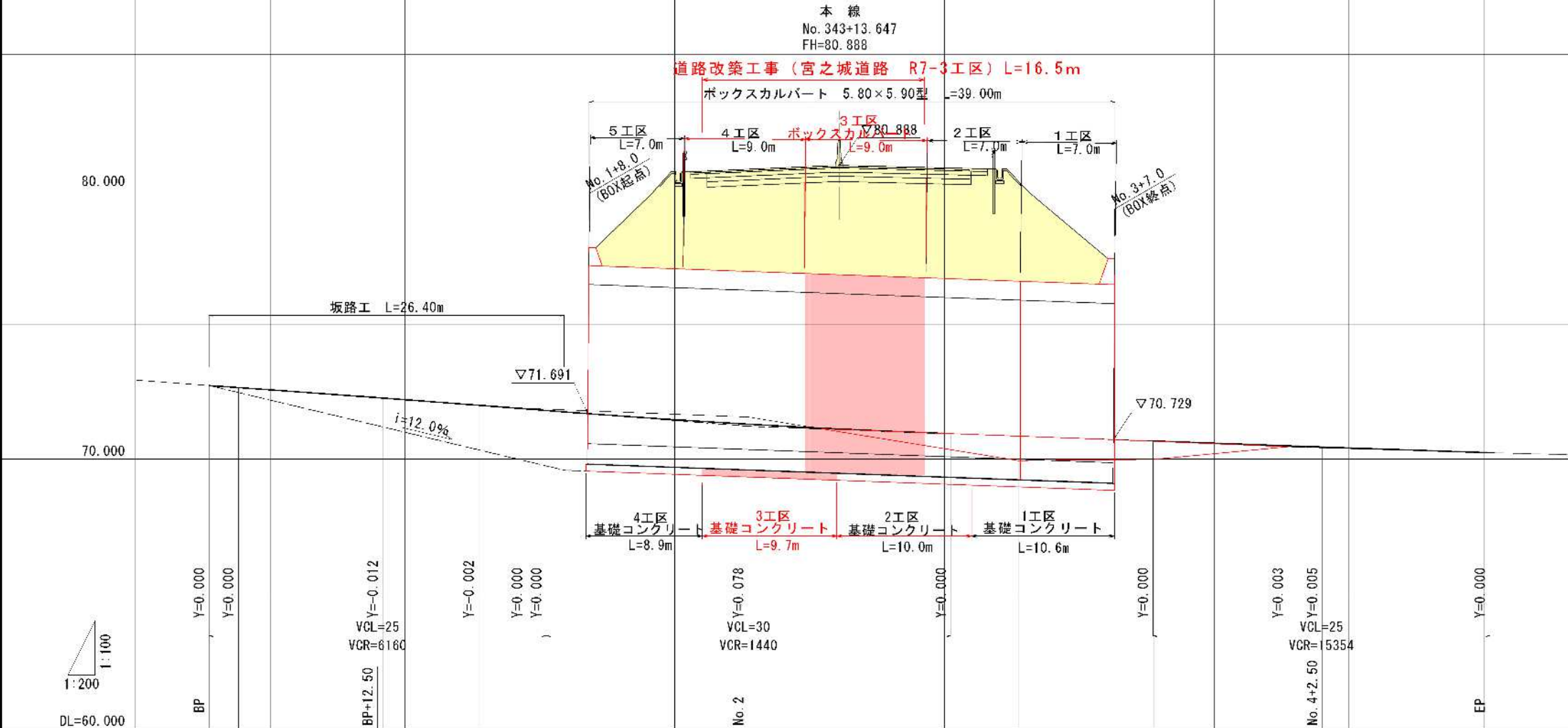


BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 縦断図 V=1:100, H=1:200



勾配	72.730 i=3.496% L=12.500m	72.293 i=3.902% L=27.500m	71.220	70.447 i=1.819% L=42.500m	70.240 i=1.656% L=12.500m
盛土高				0.91	0.88
切土高	0.00	0.00	0.02		
計画高	72.730 - 72.730	72.277 - 72.266	71.998	70.856	70.496
地盤高	72.730 - 72.654	72.277 - 72.266	71.567 - 71.860	69.957 - 70.673	70.247 - 70.240
追加距離	0.000	12.876	20.000	60.000	82.544
単距離	0.000	10.703	7.124	20.000	9.912
測点	BP BC.1	SP.1 BC.2	NO.1 EC.1	NO.3 BC.2	NO.4 SP.2 EP (EC.2)
平面曲率図	R=∞ L=2.173	L=21.411 R=200.000	R=∞ L=46.504	L=24.912 R=40.000	R=∞ L=0.000
片勾配摺付図	-1.500 NO. 0+0.000 -1.500 NO. 0+2.173	-1.500 NO. 0+12.876 -1.500 NO. 1+3.584	-1.500 NO. 1+3.584 -1.500 NO. 3+10.088	-1.500 NO. 4+2.544 -1.500 NO. 4+15.000	

実施設計図

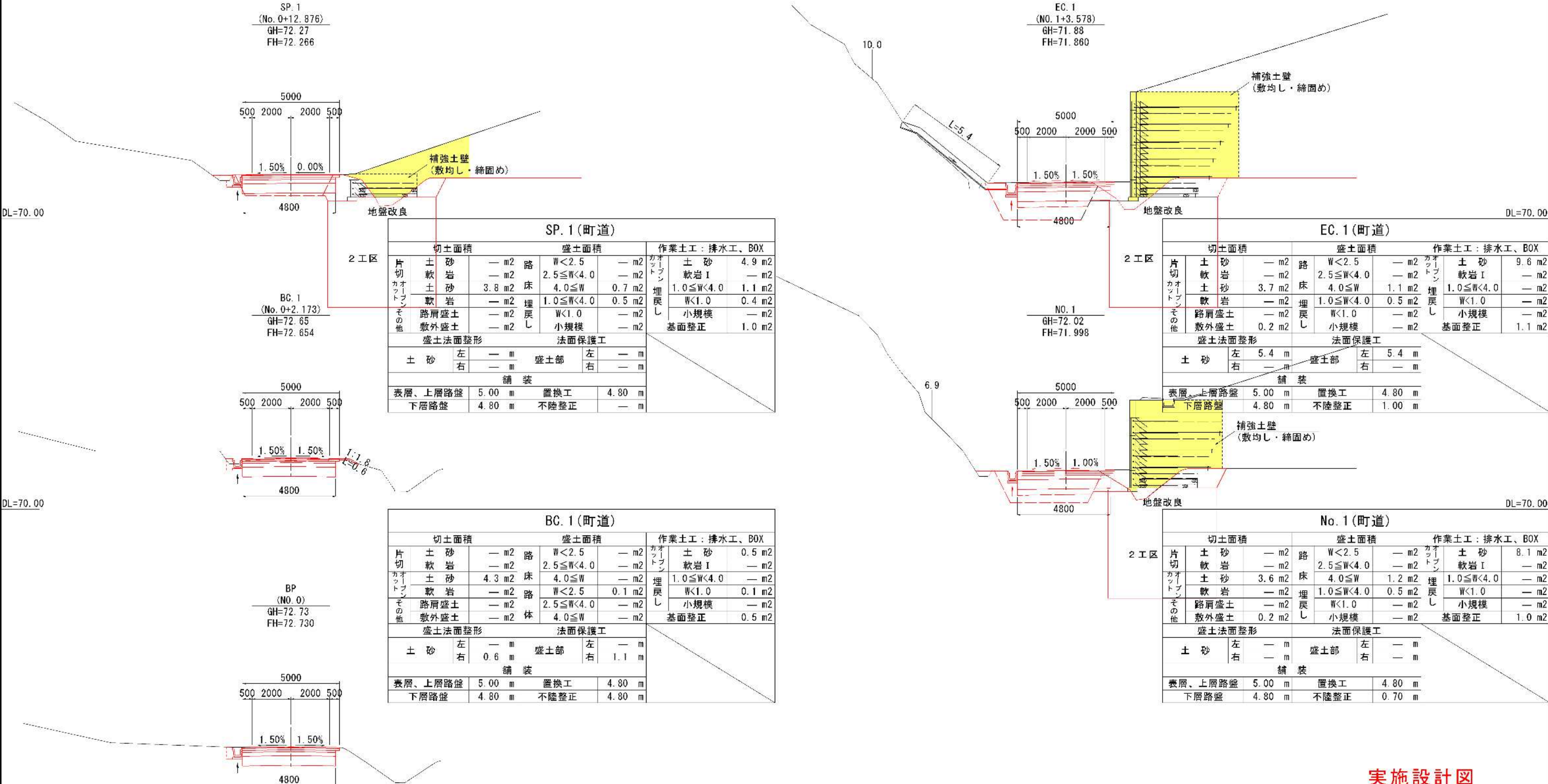
鹿児島県

工事名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河川名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩郡さつま町宮之城地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 縦断図
縮尺	V=1:100 H=1:200
図面番号	全 12 業 第 2 号

・地形線は実測ではなく、平面図よりペーパーロケーションにて作図している。
施工時は着工前測量にて地盤高の確認を行って頂きたい。

受注者：新和技術コンサルタント(株)
管理技術者：藤井 規彰

BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(1/4) S=1:100



実施設計図

(BP~EC.1)

鹿 児 島 県	
工 事 名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河 川 路 線	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 市 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(1/4)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 12 葉 第 3 号

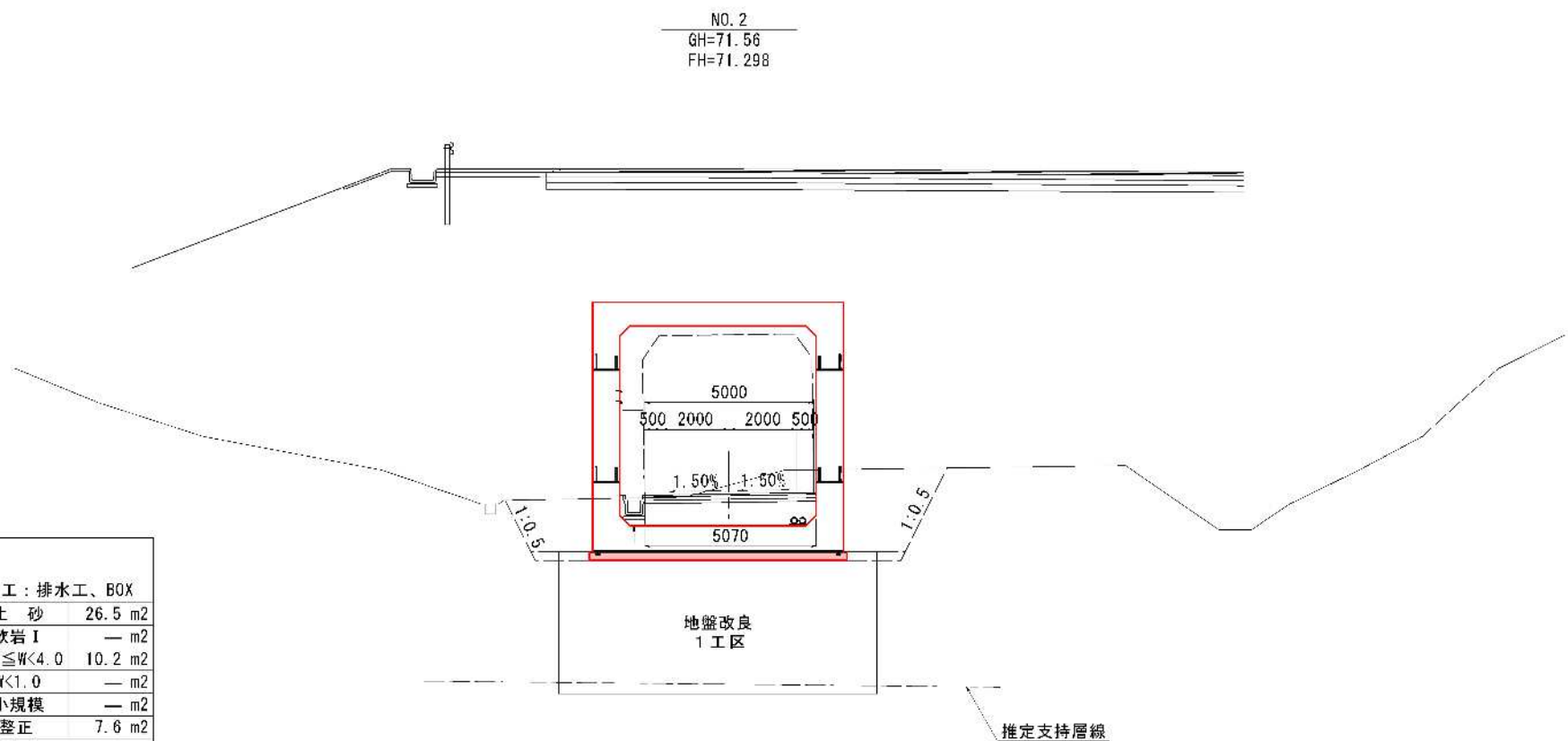
受 注 者：新和技術コンサルタント(株)
管理技術者：藤井 規彰

・地形線は実測ではなく、平面図よりペーパーロケーションにて作図している。
施工時は着工前測量にて地盤高の確認を行って頂きたい。
・補強土壁の敷均し・締固めは数量計算書で計上。

BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(2/4) S=1:100

DL=70.00

No. 2 (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カッタ オープン その他	土 砂	— m2	路	W<2.5	— m2	カッタ オープン 埋 展 し	土 砂	26.5 m2	
	軟 岩	— m2	床	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩 I	— m2	
	土 砂	— m2	路	4.0≤W	3.4 m2		1.0≤W<4.0	10.2 m2	
	軟 岩	— m2	路	W<2.5	0.2 m2		W<1.0	— m2	
その他	路肩盛土	— m2	体	2.5≤W<4.0	— m2	埋 展 し	小規模	— m2	
	敷外盛土	— m2		4.0≤W	— m2		小規模	— m2	
盛土法面整形			法面保護工			基礎整正			
土 砂	左	— m	盛土部	左	— m	基礎整正			
	右	— m		右	— m				
舗 装			置換工			基礎整正			
表層、上層路盤			置換工			基礎整正			
下層路盤			不陸整正			基礎整正			

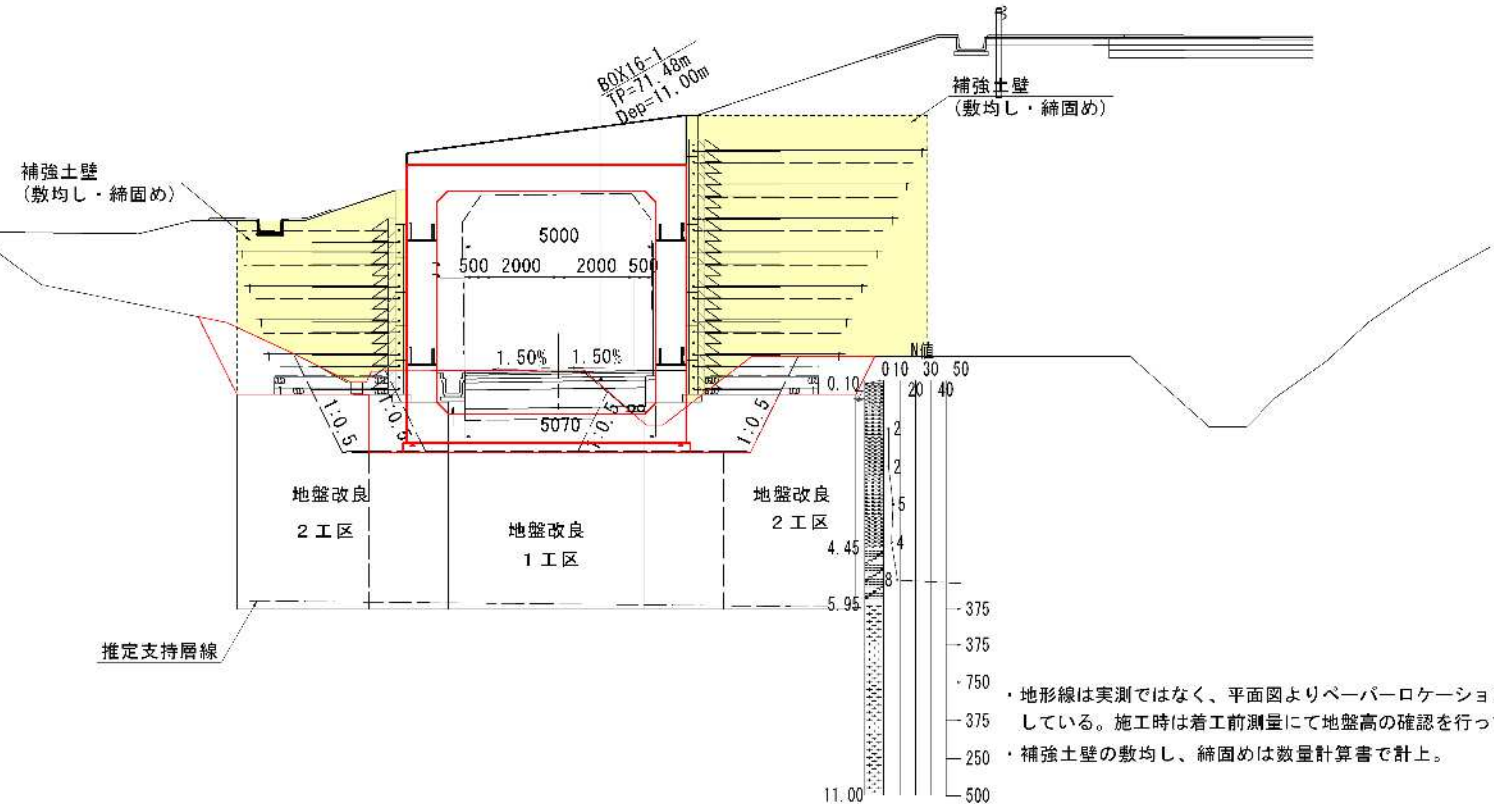


NO. 1+8.0
GH=71.71
FH=71.691

DL=70.00

No. 1+8.0 (町道) 終点側									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カッタ オープン その他	土 砂	— m2	路	W<2.5	— m2	カッタ オープン 埋 展 し	土 砂	22.7 m2	
	軟 岩	— m2	床	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩 I	— m2	
	土 砂	— m2	路	4.0≤W	4.1 m2		1.0≤W<4.0	9.4 m2	
	軟 岩	— m2	路	W<2.5	0.5 m2		W<1.0	— m2	
その他	路肩盛土	— m2	体	2.5≤W<4.0	— m2	埋 展 し	小規模	— m2	
	敷外盛土	— m2		4.0≤W	— m2		小規模	— m2	
盛土法面整形			法面保護工			基礎整正			
土 砂	左	— m	盛土部	左	— m	基礎整正			
	右	— m		右	— m				
舗 装			置換工			基礎整正			
表層、上層路盤			置換工			基礎整正			
下層路盤			不陸整正			基礎整正			

No. 1+8.0 (町道) 起点側									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カッタ オープン その他	土 砂	— m2	路	W<2.5	— m2	カッタ オープン 埋 展 し	土 砂	10.6 m2	
	軟 岩	— m2	床	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩 I	— m2	
	土 砂	8.3 m2	路	4.0≤W	1.1 m2		1.0≤W<4.0	— m2	
	軟 岩	— m2	路	W<2.5	0.7 m2		W<1.0	— m2	
その他	路肩盛土	— m2	体	2.5≤W<4.0	— m2	埋 展 し	小規模	— m2	
	敷外盛土	0.2 m2		4.0≤W	— m2		小規模	— m2	
盛土法面整形			法面保護工			基礎整正			
土 砂	左	— m	盛土部	左	— m	基礎整正			
	右	— m		右	— m				
舗 装			置換工			基礎整正			
表層、上層路盤			置換工			基礎整正			
下層路盤			不陸整正			基礎整正			



実施設計図

(No. 1+8.0~No. 2)

鹿 児 島 県	
工 事 名	道路改良工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河 川 名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(2/4)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 12 葉 第 4 号

受 注 者：新和技術コンサルタント(株)
管理技術者：藤井 規彰

・地形線は実測ではなく、平面図よりベーパーロケーションにて作図している。施工時は着工前測量にて地盤高の確認を行って頂きたい。
・補強土壁の敷均し、締固めは数量計算書で計上。

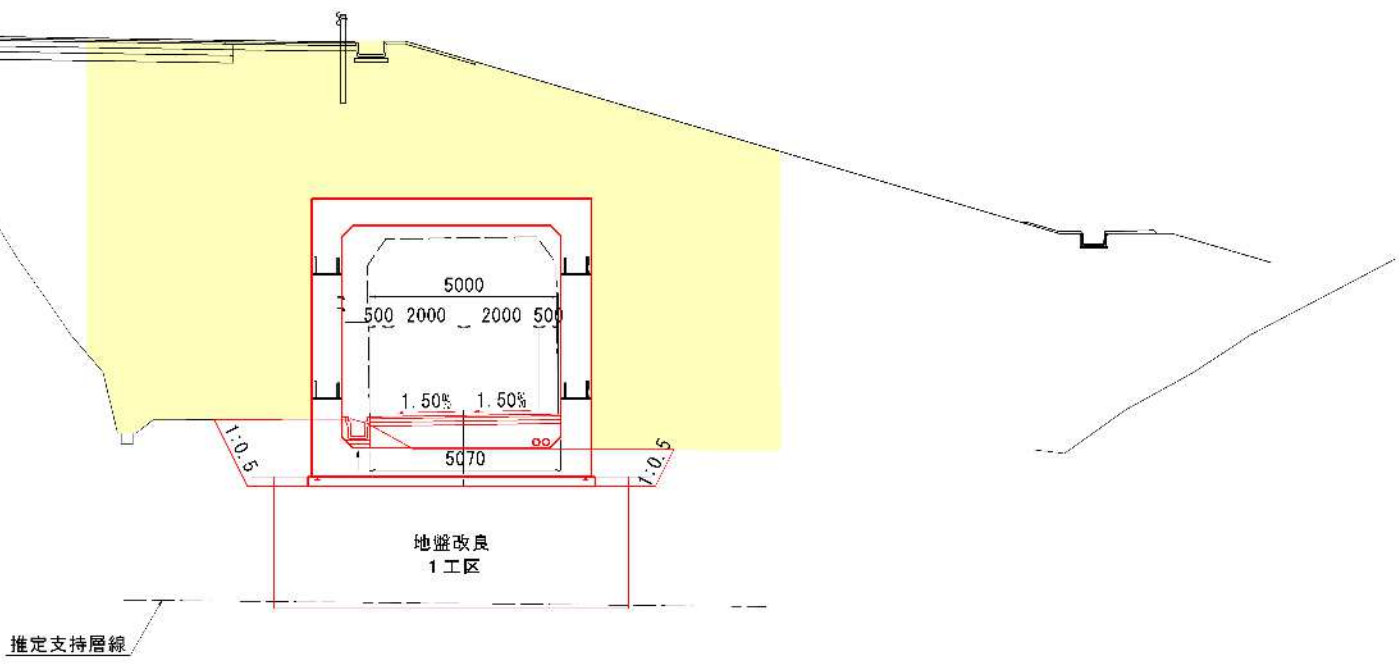
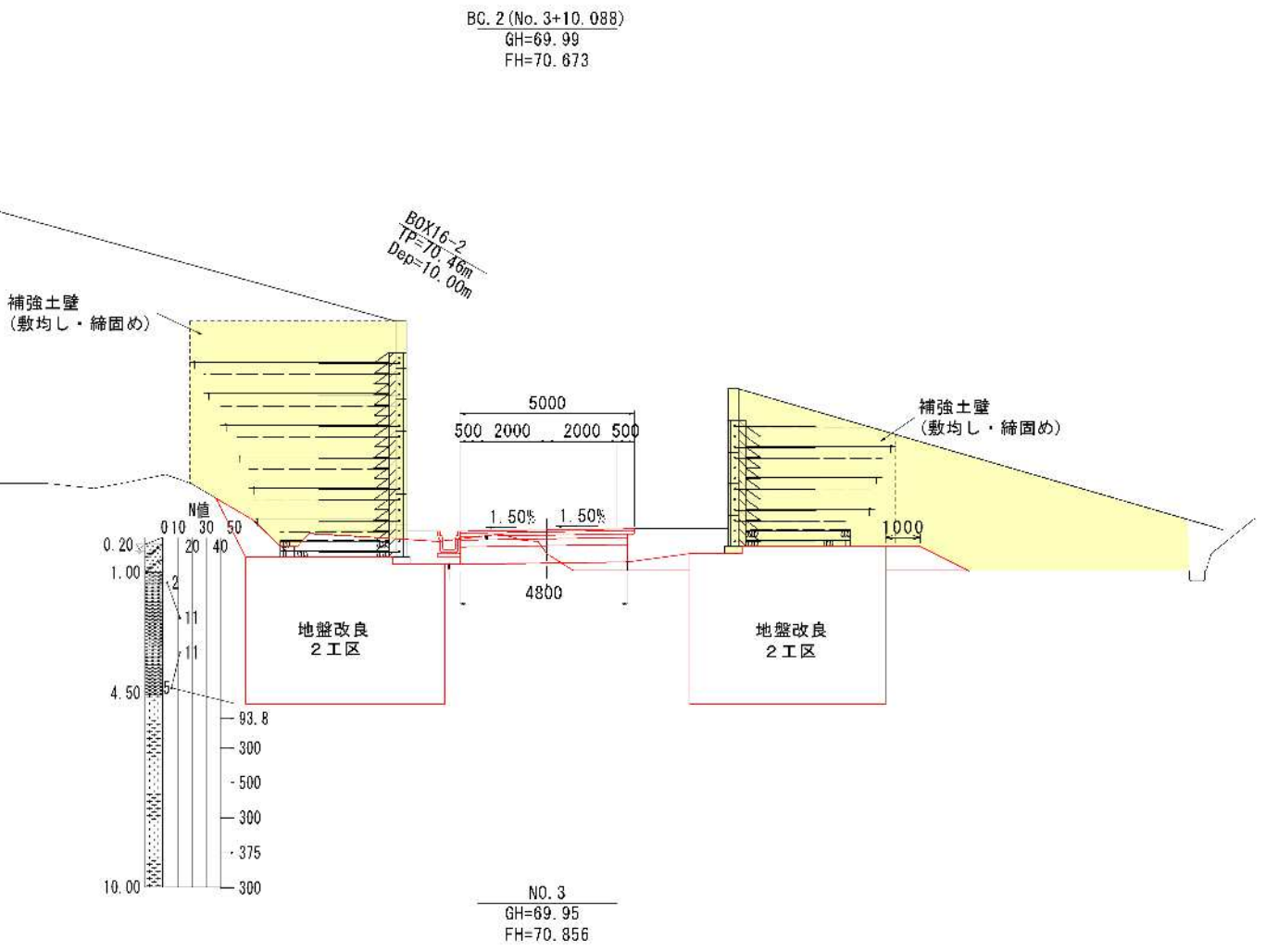
BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(3/4) S=1:100

DL=70.00

BC. 2 (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カッ ト ン	土砂	—	路	W<2.5	0.4	床掘 埋 戻 し	土砂	3.2	m2
	軟岩	—	床	2.5≤W<4.0	—		軟岩Ⅰ	—	m2
	土砂	6.1	路	4.0≤W	—		軟岩Ⅰ	—	m2
	軟岩	—	路	W<2.5	1.0		W<1.0	—	m2
その他	路肩盛土	—	体	2.5≤W<4.0	3.4	小規模	—	—	m2
	敷外盛土	—		4.0≤W	5.7		—	—	m2
盛土法面整形			法面保護工			基礎整正			
土砂	左	—	盛土部	左	—	舗装			
	右	—		右	—				
表層、上層路盤			置換工			4.80			
下層路盤			不陸整正			2.90			

DL=70.00

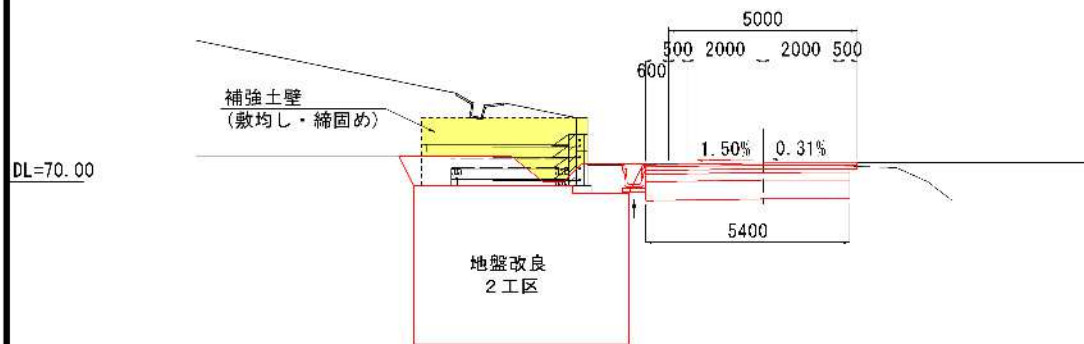
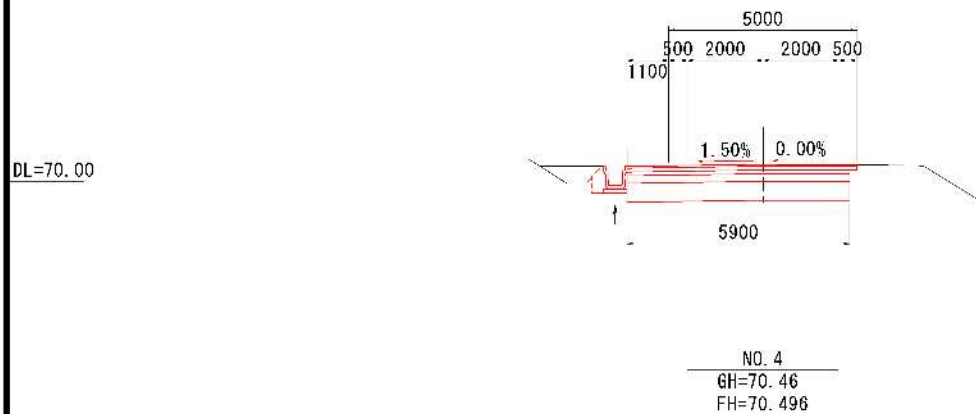
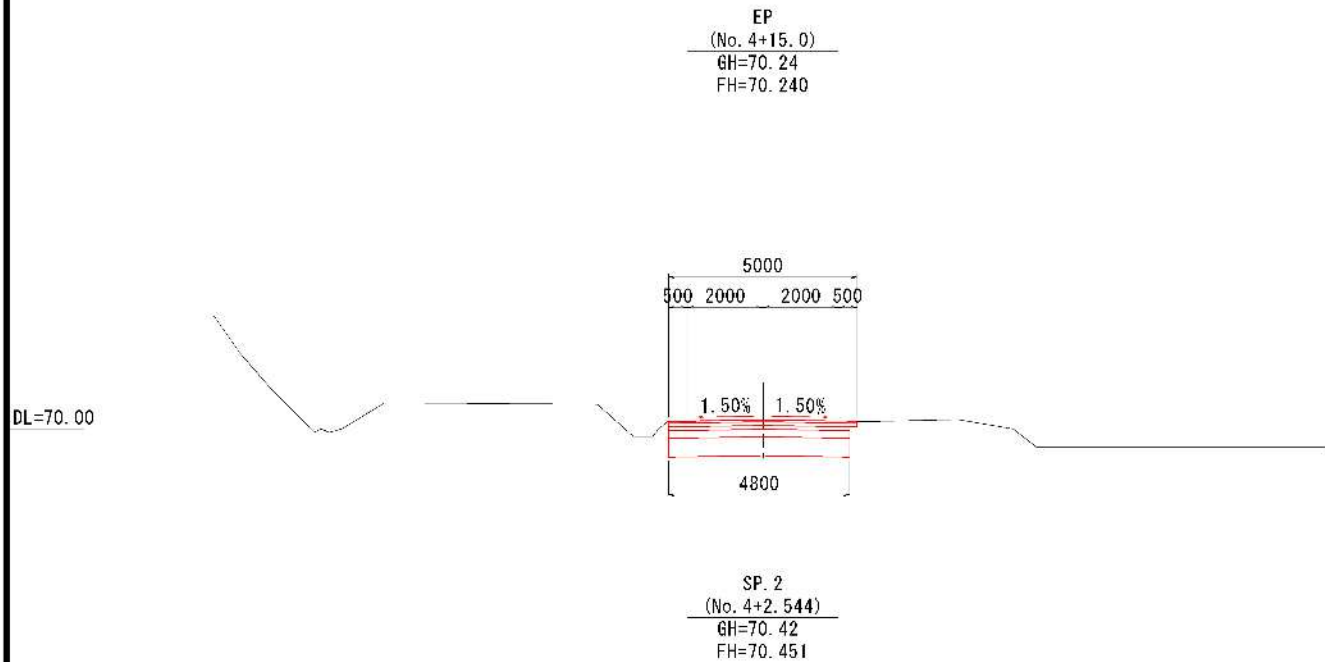
No. 3 (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カッ ト ン	土砂	—	路	W<2.5	—	床掘 埋 戻 し	土砂	14.5	m2
	軟岩	—	床	2.5≤W<4.0	—		軟岩Ⅰ	—	m2
	土砂	—	路	4.0≤W	3.0		軟岩Ⅰ	—	m2
	軟岩	—	路	W<2.5	0.2		W<1.0	—	m2
その他	路肩盛土	—	体	2.5≤W<4.0	—	小規模	—	—	m2
	敷外盛土	—		4.0≤W	—		—	—	m2
盛土法面整形			法面保護工			基礎整正			
土砂	左	—	盛土部	左	—	舗装			
	右	—		右	—				
表層、上層路盤			置換工			—			
下層路盤			不陸整正			—			



・地形線は実測ではなく、平面図よりペーパーロケーションにて作図している。
施工時は着工前測量にて地盤高の確認を行って頂きたい。
・補強土壁の敷均し、締固めは数量計算書で計上。

実施設計図

(No. 3~BC. 2)	
鹿 児 島 県	
工 事 名	道路改良工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河 川 路 線	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(3/4)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 12 葉 第 5 号
受 注 者：新和技術コンサルタント(株) 管理技術者：藤井 規彰	



EP (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カ オ ッ ト フ ン そ の 他	土砂	— m2	路	W<2.5	— m2	床掘 埋戻し	土砂	— m2	
	軟岩	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩Ⅰ	— m2	
	土砂	4.3 m2	床	4.0≤W	— m2		1.0≤W<4.0	— m2	
	軟岩	— m2	路	W<2.5	— m2		W<1.0	— m2	
	路肩盛土	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		小規模	— m2	
	敷外盛土	— m2	体	4.0≤W	— m2		基面整正	— m2	
盛土法面整形			法面保護工						
土砂			盛土部						
左			左						
右			右						
舗装			置換工						
表層、上層路盤			不陸整正						
5.00 m			4.80 m						
下層路盤			4.80 m						
4.80 m									

SP. 2 (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カ オ ッ ト フ ン そ の 他	土砂	— m2	路	W<2.5	— m2	床掘 埋戻し	土砂	0.6 m2	
	軟岩	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩Ⅰ	— m2	
	土砂	5.6 m2	床	4.0≤W	— m2		1.0≤W<4.0	— m2	
	軟岩	— m2	路	W<2.5	0.5 m2		W<1.0	0.2 m2	
	路肩盛土	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		小規模	— m2	
	敷外盛土	— m2	体	4.0≤W	— m2		基面整正	0.6 m2	
盛土法面整形			法面保護工						
土砂			盛土部						
左			左						
右			右						
舗装			置換工						
表層、上層路盤			不陸整正						
6.10 m			5.90 m						
下層路盤			5.90 m						
5.90 m									

No. 4 (町道)									
切土面積			盛土面積			作業土工：排水工、BOX			
片切 カ オ ッ ト フ ン そ の 他	土砂	— m2	路	W<2.5	— m2	床掘 埋戻し	土砂	2.9 m2	
	軟岩	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		軟岩Ⅰ	— m2	
	土砂	3.9 m2	床	4.0≤W	— m2		1.0≤W<4.0	— m2	
	軟岩	— m2	路	W<2.5	0.7 m2		W<1.0	— m2	
	路肩盛土	— m2	路	2.5≤W<4.0	— m2		小規模	— m2	
	敷外盛土	— m2	体	4.0≤W	4.4 m2		基面整正	1.1 m2	
盛土法面整形			法面保護工						
土砂			盛土部						
左			左						
右			右						
舗装			置換工						
表層、上層路盤			不陸整正						
5.60 m			5.40 m						
下層路盤			5.40 m						
5.40 m									

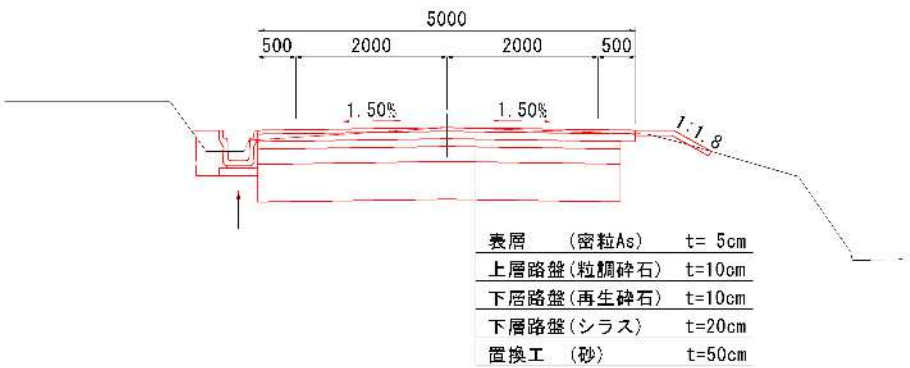
・地形線は実測ではなく、平面図よりペーパーロケーションにて作図している。
施工時は着工前測量にて地盤高の確認を行って頂きたい。
・補強土壁の敷均し・締固めは数量計算書で計上。

実施設計図	
(No. 4～EP)	
鹿 児 島 県	
工 事 名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河 川 路 線	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 町道 一ツ木天瀬線 横断図(4/4)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 12 葉 第 6 号
受 注 者：新和技術コンサルタント(株)	
管理技術者：藤井 規彰	

BOX16 [No. 343+13.647] 標準断面図

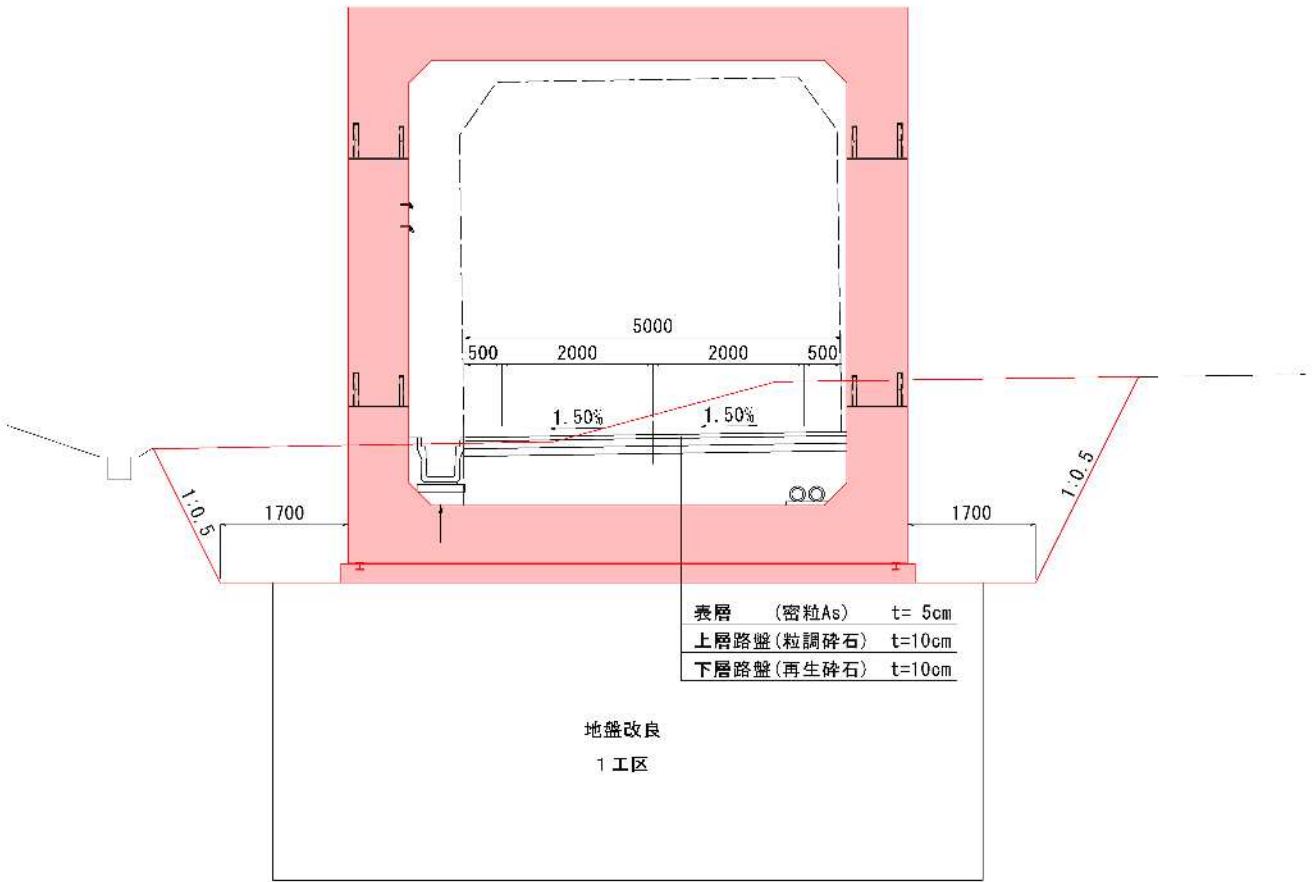
標準断面図（明かり部） S=1:50

1) 道路区分 第3種第5級 2) 設計速度 V=30km/h
3) 交通区分 N3交通 4) 設計CBR 3.0%



標準断面図（BOX部） S=1:50

1) 道路区分 第3種第5級 2) 設計速度 V=30km/h
3) 交通区分 N3交通 4) 設計CBR 3.0%



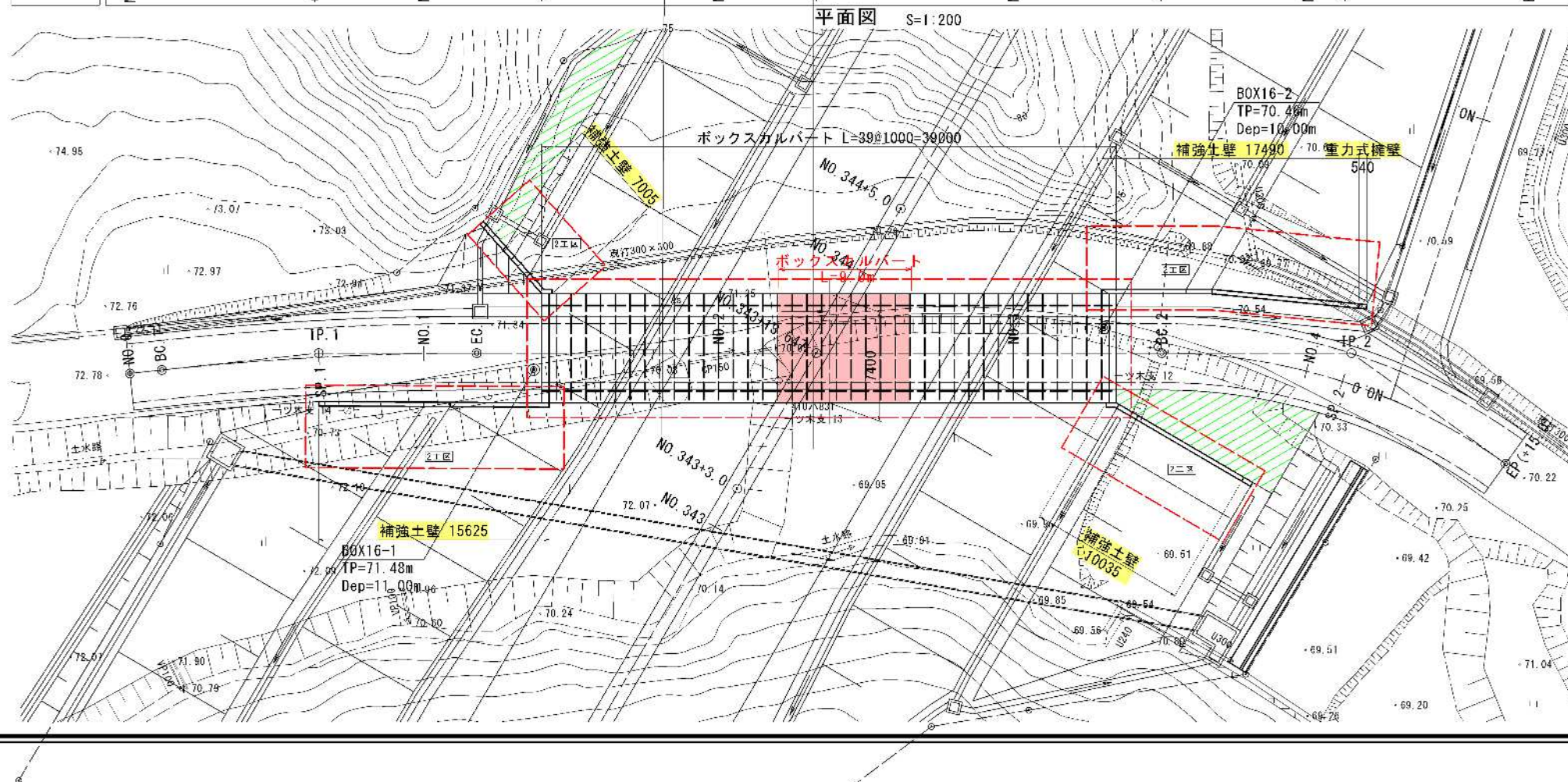
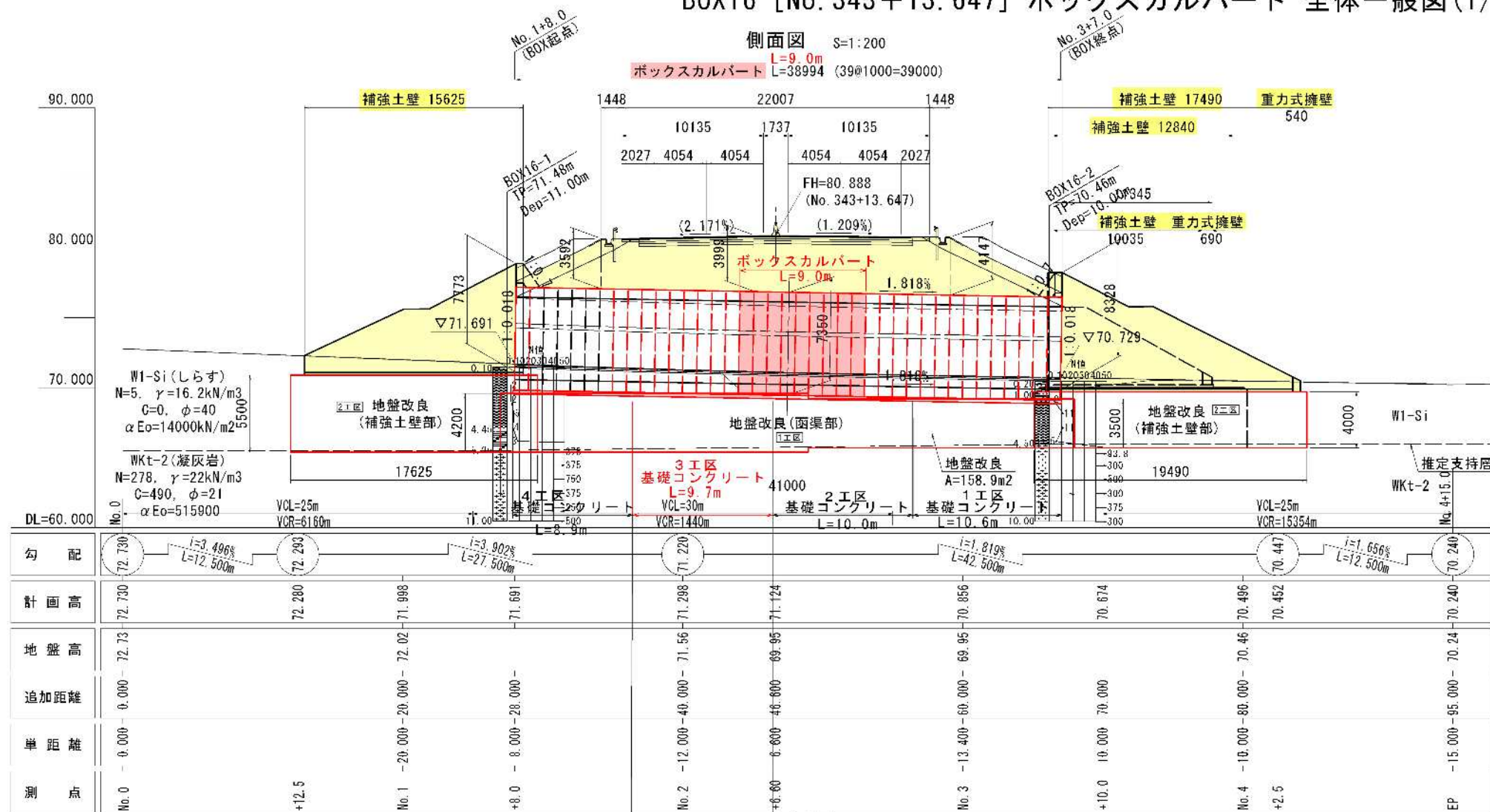
実施設計図

鹿 児 島 県

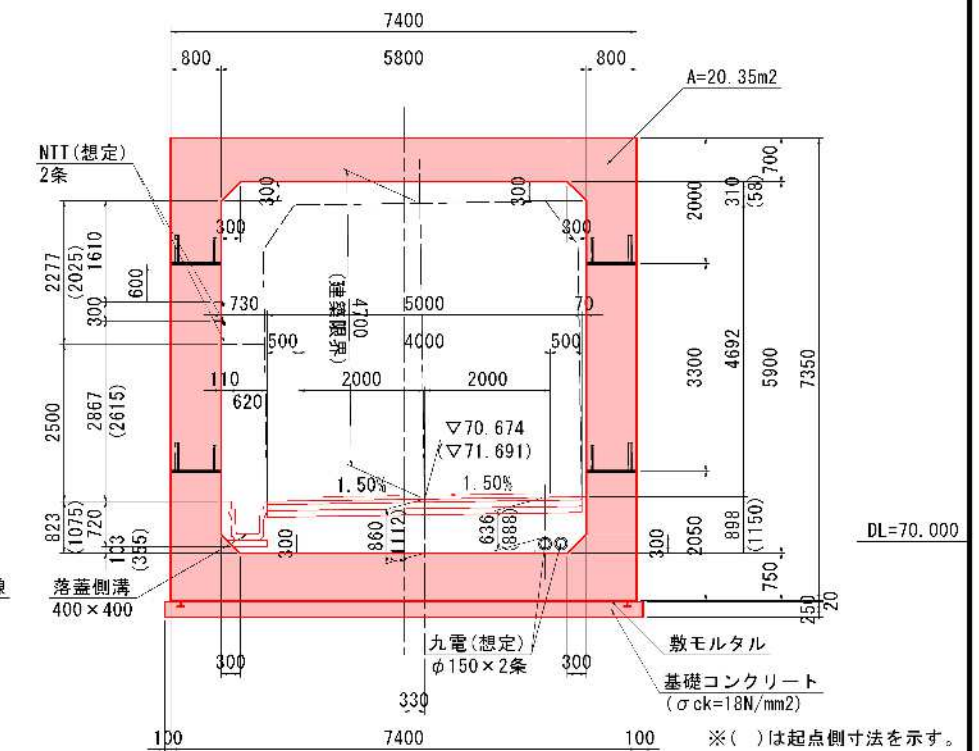
工 事 名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河 川 名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 市 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 標準断面図
縮 尺	図 示
図面番号	全 12 葉 第 7 号

受 注 者 : 新和技術コンサルタント(株)
管理技術者 : 藤井 規彰

BOX16 [No. 343+13. 647] ボックスカルバート 全体一般図(1/2)



断面図(終点側) S=1:60



設計条件

項目		単位	条件
形式	本体	m	5.8×5.9
	基礎の種類	—	地盤改良
設計土被り	最大土被り	m	h _{max} =4.15
	断面計算時	m	h=3.999
単位体積重量	鉄筋コンクリート	kN/m ³	24.5
	アスファルト舗装	kN/m ³	22.5
	土	kN/m ³	19.0
水位	外水位	m	—
活荷重	—	—	T-25
衝撃係数	—	—	0.30
土圧係数	鉛直方向	—	1.00
	水平方向	—	0.50
コンクリート設計基準強度		N/mm ²	$\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$
鉄筋の種類		—	SD345
最大地盤反力度 (許容支持力)	$Q \leq Q_a$	kN/m ²	192.29

材料強度

コンクリート	
設計基準強度	40N/mm ²
許容曲げ圧縮応力度(一般部)	14. 0N/mm ²
許容曲げ圧縮応力度	ハンチ有
(隅角部)	ハンチ無
	14. 0N/mm ²
許容せん断応力度	0. 27N/mm ²
(斜引張鉄筋と共同による場合)	2. 40N/mm ²
許容付着応力度	2. 0N/mm ²
鉄筋	
材質	SD345
許容引張応力度(水中部材)	160N/mm ²
許容圧縮応力度	200N/mm ²

道路幾何構造

道路区分	第3種 第5級 (町道 一ツ木天瀬線)
車線等	1車線 (4.00m)
路肩	0.50m
歩道	—
建築限界	4.70m (4.50+0.20)
設計速度	30km/h
曲線半径	—(直線)
視距等	30m
縦断勾配	3.90%~1.656%
舗装計画交通量	—
横断勾配	1.50%
排水施設	400×400

排水施設 400×400

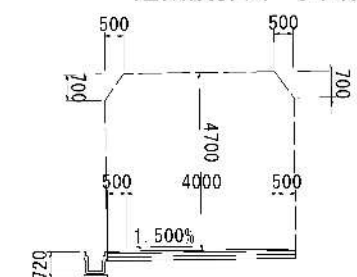
実施設計図

鹿 児 島 県

工事名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河川 路線名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩市 さつま町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] BOXカルバート 全体一般図(1/2)
縮尺	図示
図面番号	全 12 葉 第 8 号

受注者：新和技術コンサルタント(株)
管理技術者：藤井 規彰

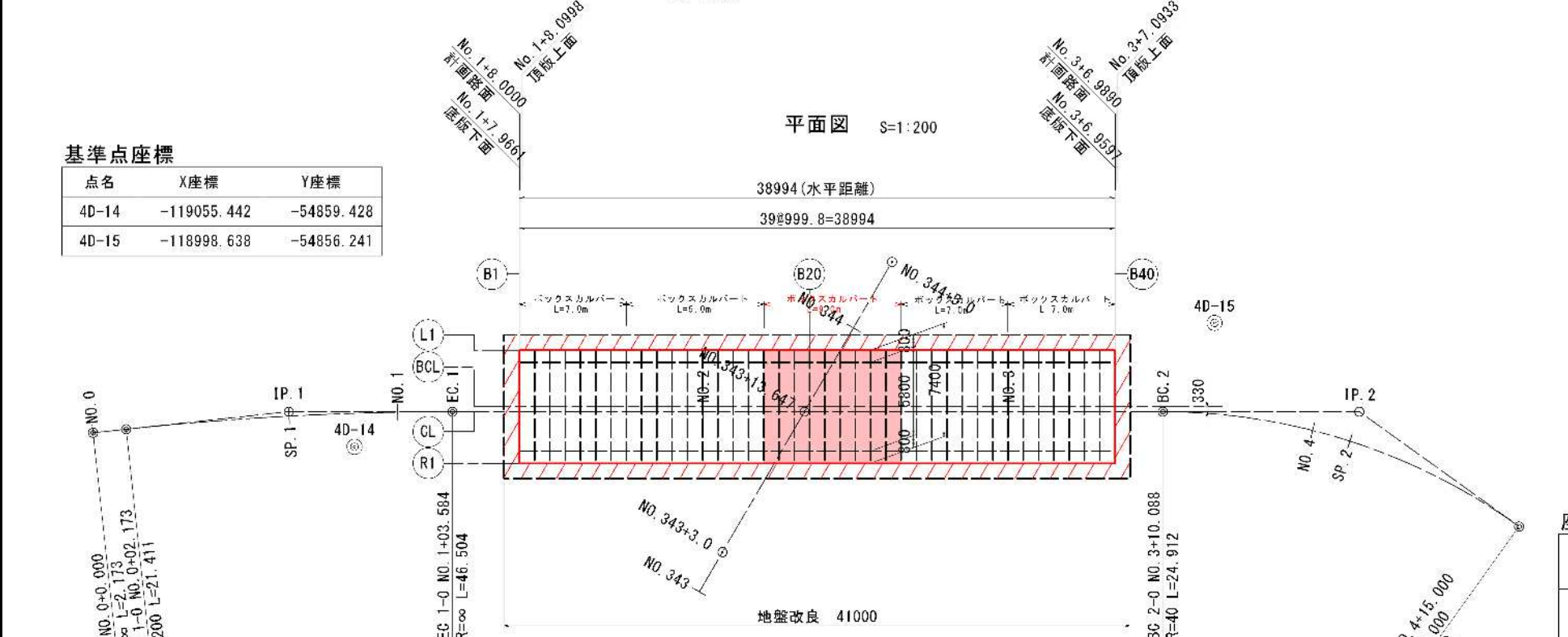
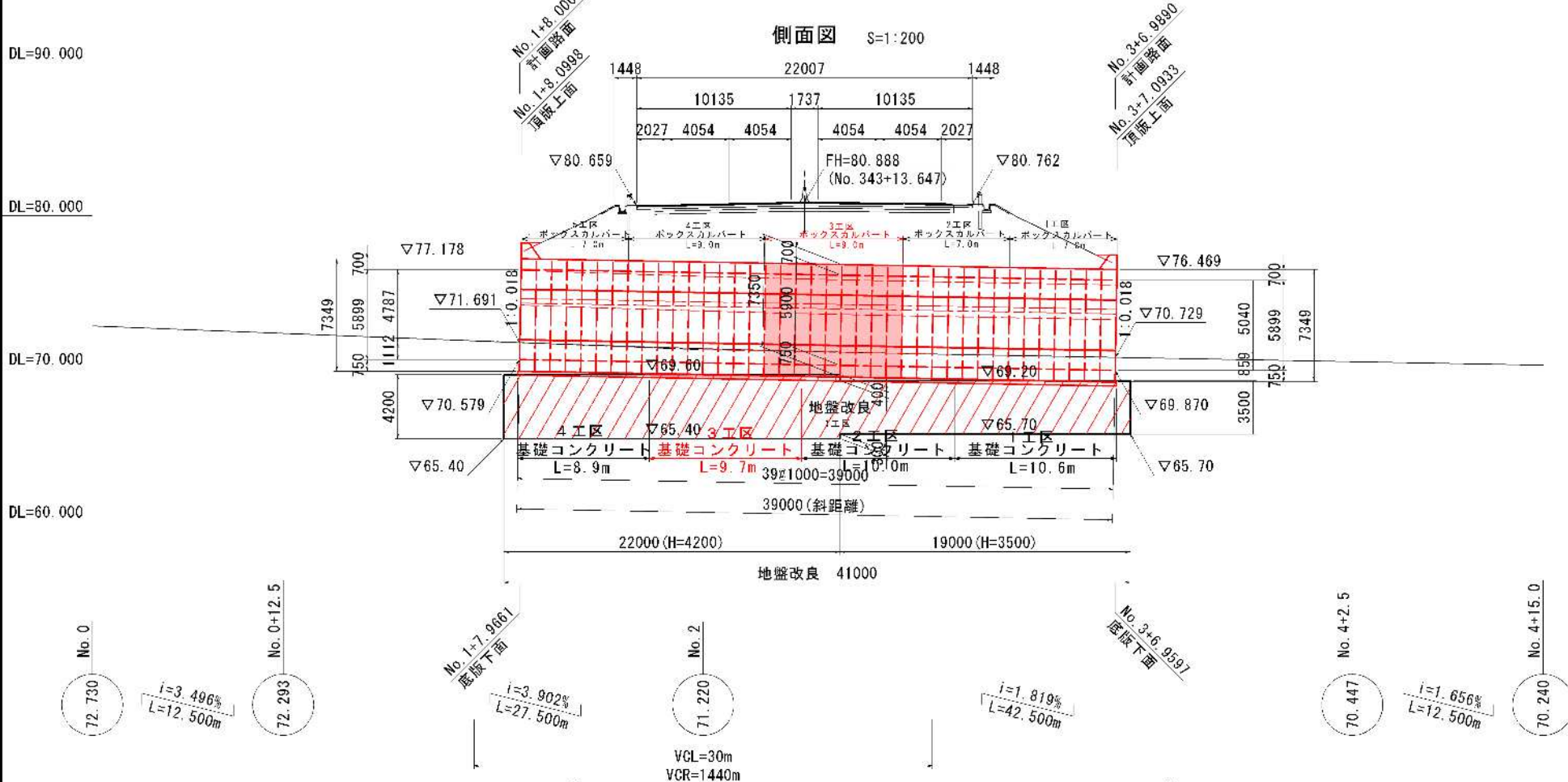
建築限界図 S=1:100



基準点座標

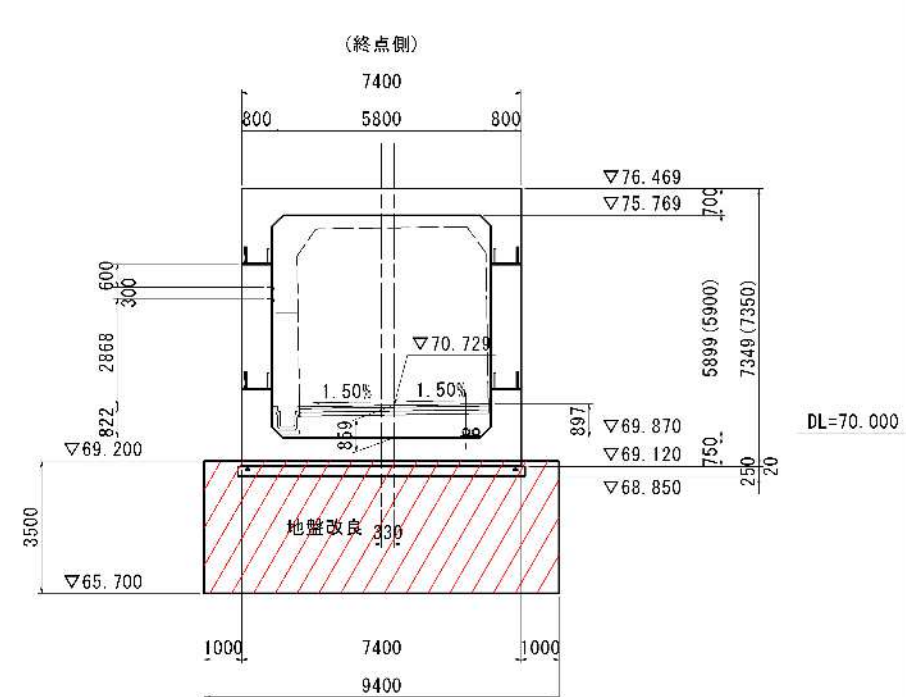
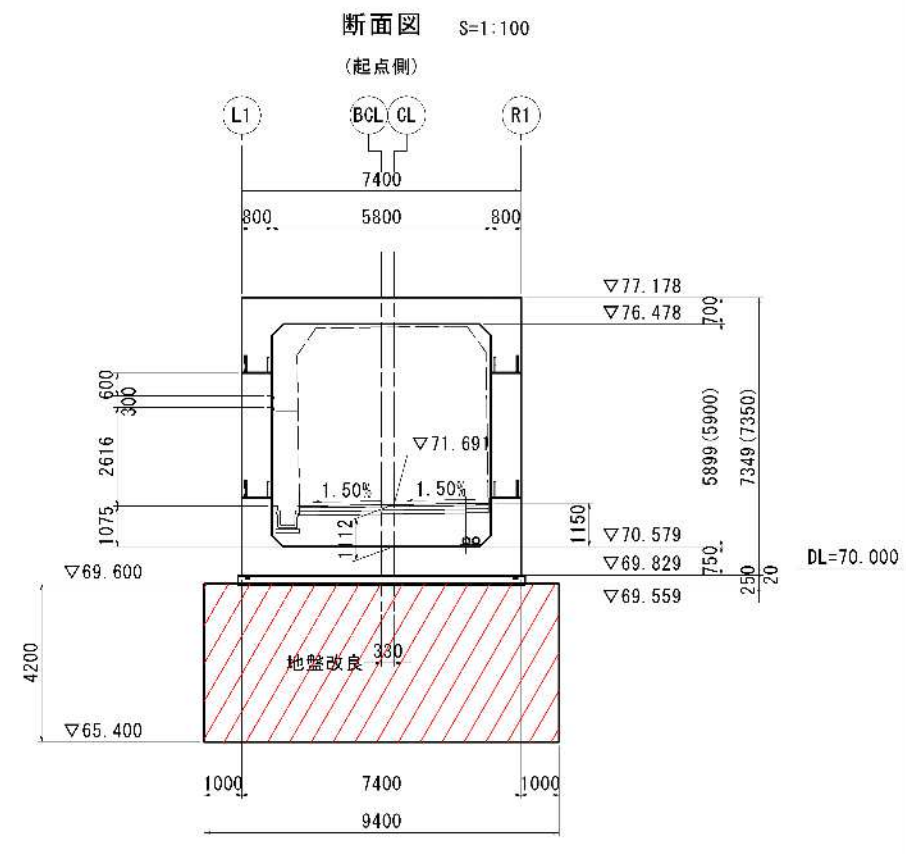
点名	X座標	Y座標
4D-14	-119055.442	-54859.428
4D-15	-118998.638	-54856.241

BOX16 [No. 343+13.647] ボックスカルバート 線形図



基準点座標		点名	X座標	Y座標
4D-14	-119055.442	-54859.428	-119055.442	-54859.428
4D-15	-118998.638	-54856.241	-118998.638	-54856.241

町道 諸元表						
IP点名称	X座標	Y座標	距離	方向角	交角	曲線半径
BP	-119072.0372	-54863.7097	12.8888	5-16-14.80		
IP.1	-119059.2029	-54862.5257	70.0948	11-24-16.94	6-08-02.14	200.000
IP.2	-118990.4921	-54848.6653	12.8746	47-05-15.95	35-40-59.01	40.000
EP	-118981.7261	-54839.2360				



座標一覧表				
測点		B1	B20	B40
L1	X	-119043.606	-119024.984	-119005.383
	Y	-54863.491	-54859.734	-54855.780
BCL	X	-119044.338	-119025.716	-119006.114
	Y	-54859.864	-54856.107	-54852.153
CL	X	-119044.403	-119025.781	-119006.180
	Y	-54859.540	-54855.784	-54851.830
R1	X	-119045.070	-119026.448	-119006.846
	Y	-54856.237	-54852.480	-54848.526

実施設計図

鹿 児 島 県

工 事 名 道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)

河 川 名 国道504号 宮之城道路

工事箇所 薩摩 郡 さつま 町 宮之城 地内

図面種類 BOX16 [No. 343+13.647] BOXカルバート 線形図

縮 尺 図 示

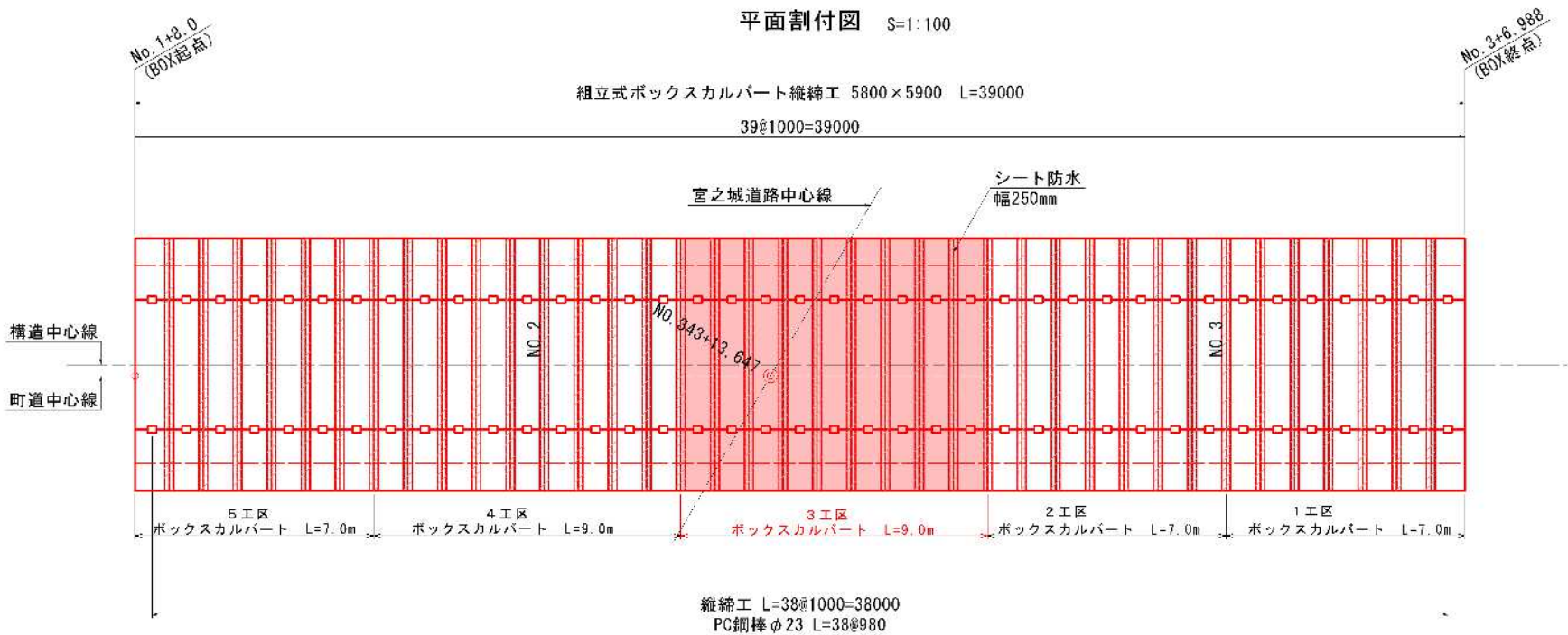
図面番号 全 12 葉 第 9 号

受 注 者: 新和技術コンサルタント(株)

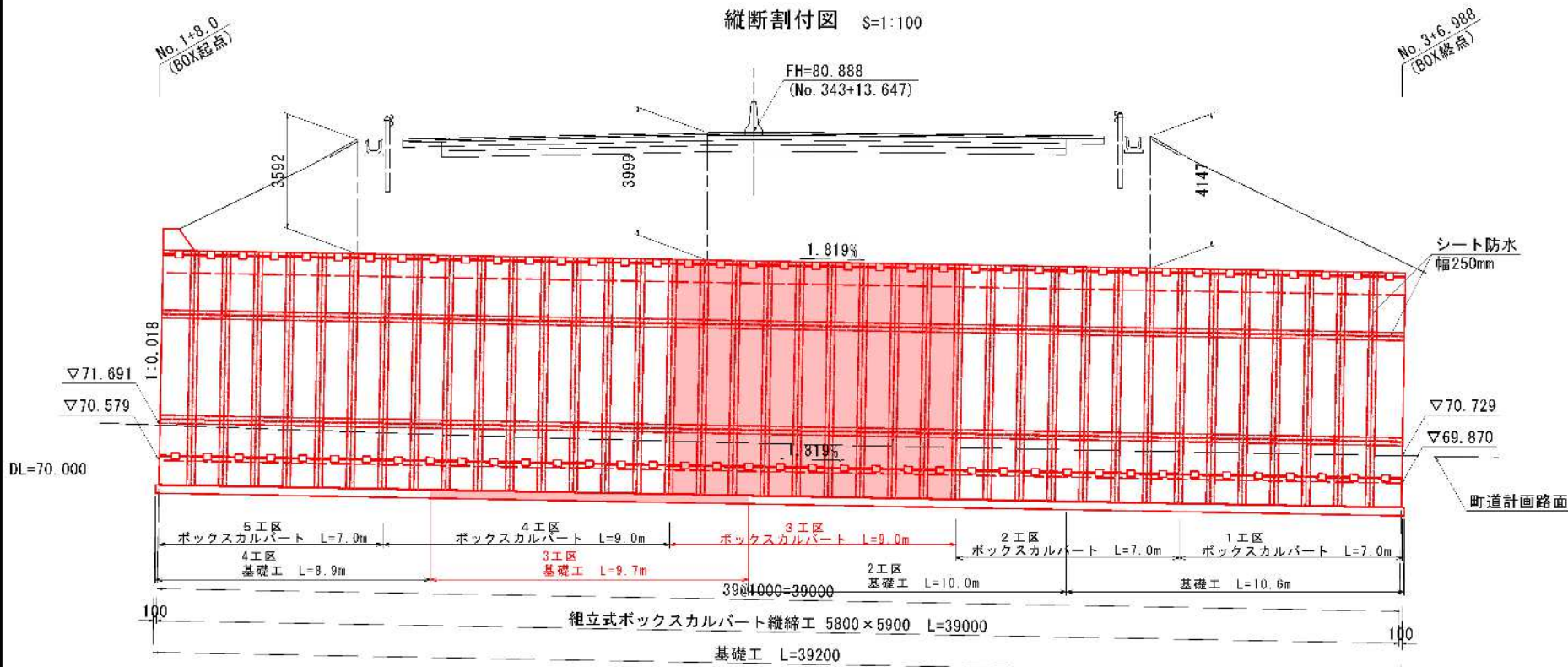
管理技術者: 藤井 規彰

BOX16 [No. 343+13.647] 組立式ボックスカルバート構造図(1/2)

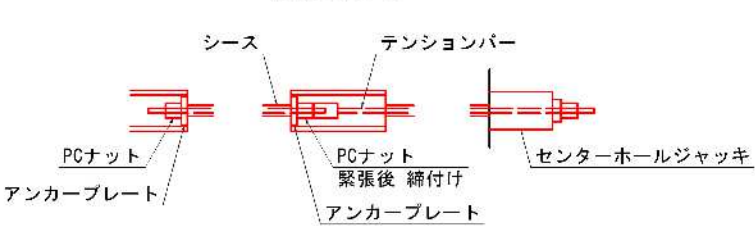
平面割付図 S=1:100



縦断割付図 S=1:100

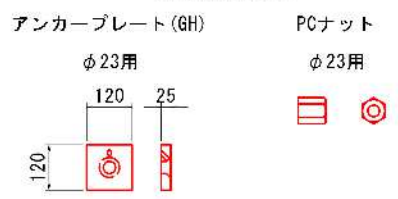


緊張状態図



※緊張作業終了後、無収縮モルタル充填

部品詳細図



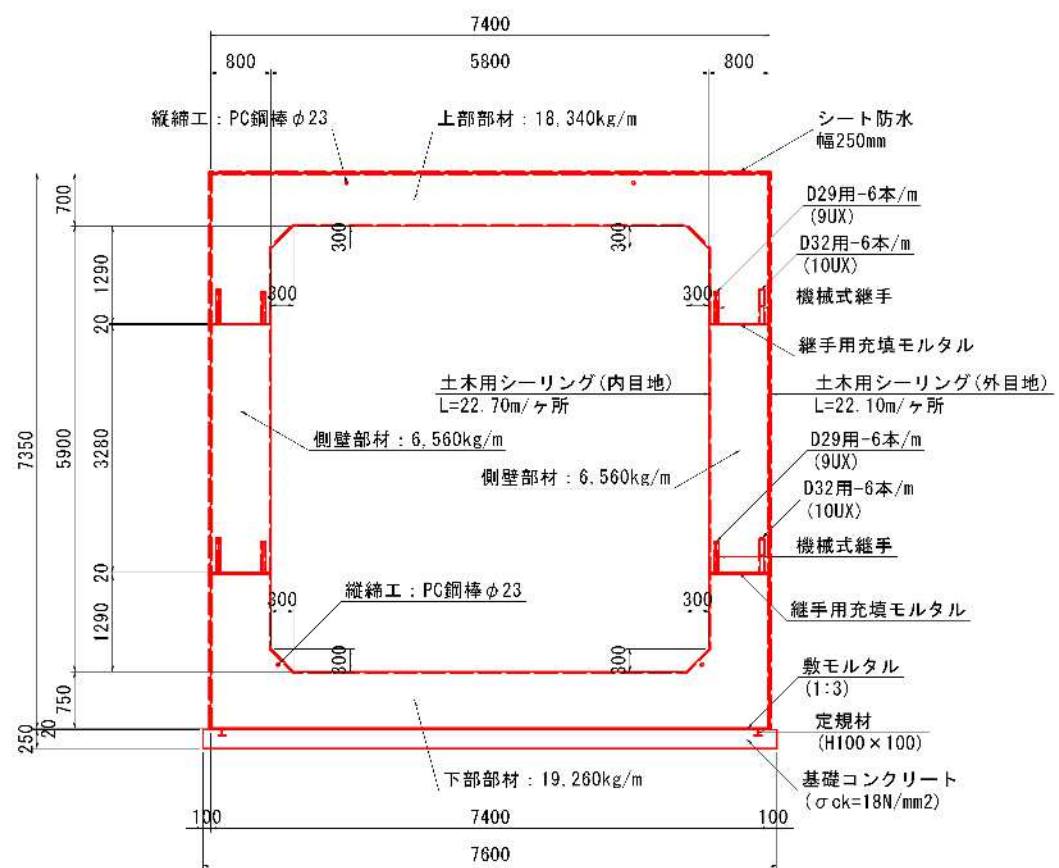
縦断工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位
PC鋼棒φ23	B種1号	$0.96 \times 4 \times 38$	34.56	m
PCナット	φ23用	8×38	72.0	個
アンカープレート	φ23用	8×38	72.0	枚

※緊張力 P=250.00kN

標準断面図 S=1:50

組立式ボックスカルバート 5800×5900



組立式ボックスカルバート工 数量表

種別	規格	計算式	数量	単位
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$7.60 \times 39.20 \times 0.25$	18.4	m ³
同上型枠		$0.25 \times 39.20 \times 2$	6.8	m ²
敷モルタル	1:3	$7.40 \times 39.20 \times 0.02$	1.33	m ³
定規材(H形鋼)	100×100	39.20×2	19.4	m
ボックスカルバート	5800×5900 (組立式)	上部部材(製品重量 18,340kg/基) 下部部材(製品重量 19,260kg/基) 側壁部材(製品重量 6,560kg/基)	9 39 基 9 39 基 18 78 基	
土木用シーリング	幅250mm	$22.70 \times 9 + 22.10 \times 9 + 9.0 \times 4 \times 2$ $22.70 \times 38 + 22.10 \times 38 + 39.00 \times 4 \times 2 + 0.80 \times 4 \times 2$ $(7.40 + 7.35 \times 2) \times 38 + 39.00 \times 4 (7.40 + 7.35 \times 2) \times 9 + 9.00 \times 4$ $A=995.80 \times 0.25=248.95m^2$	475.2 2020.80 234.9 995.80	m m
グラウト(接合部)	SSモルタル	上下接合部数量より	115 496.00	袋

設計条件

活荷重	T-25 (T荷重)
土の単位体積重量	$\gamma_s=19.0$ kN/m ³
静止土圧係数	$K_0=0.5$
鉛直土圧係数	$\alpha=1.0$
土被り	3.59~4.15m
耐震設計	レベル1地震動、レベル2地震動

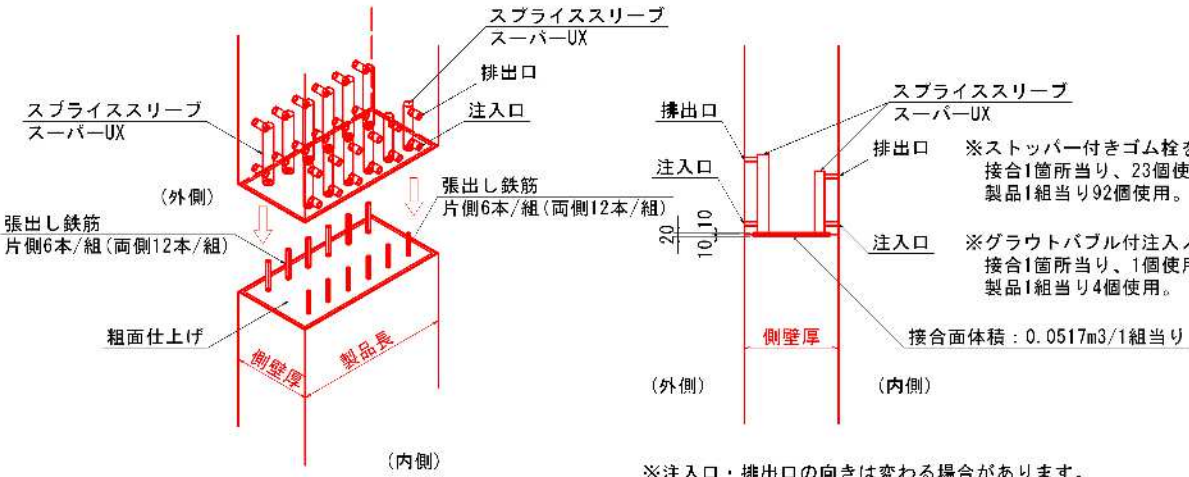
実施設計図

鹿 児 島 県	
工事名	道路改築工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河川名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩郡 さつま町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 組立式BOXカルバート構造図(1/2)
縮尺	図示
図面番号	全 12 葉 第 10 号

受注者: 新和技術コンサルタント(株)
管理技術者: 藤井 規彰

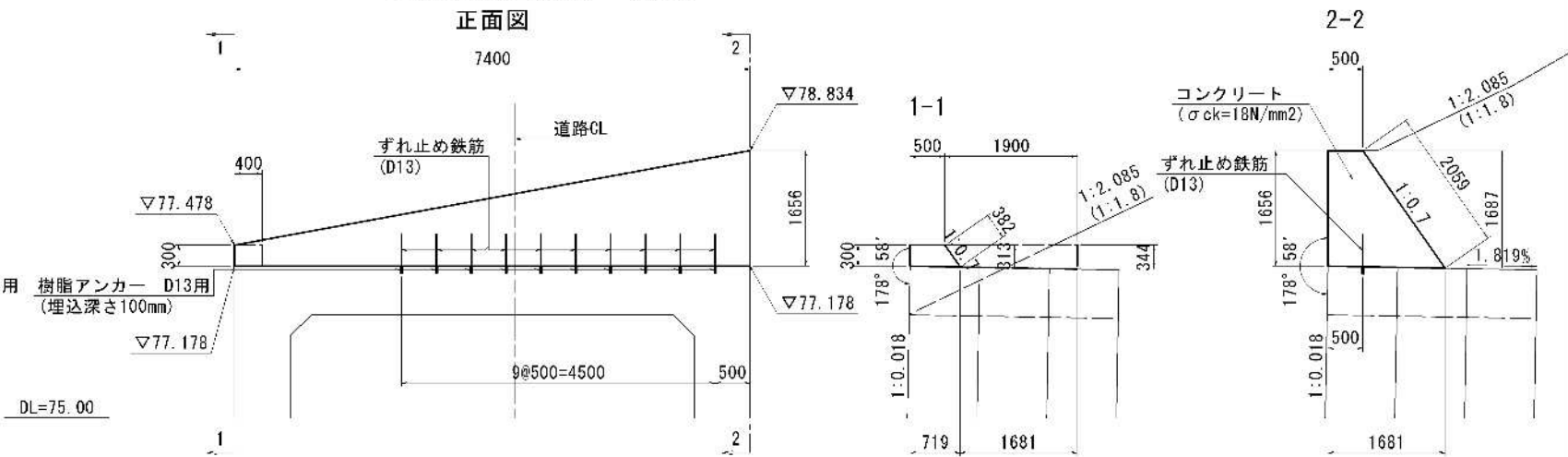
BOX16 [No. 343+13.647] 組立式ボックスカルバート構造図(2/2)

組立式ボックスカルバート 上下接合部数量
接合部詳細図



※注入口・排出口の向きは変わる場合があります。

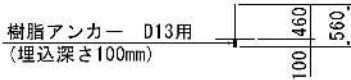
土留め壁(起点側) S=1:50



土留め壁(起点側) 数量表

種別	規格	計 算 式	数 量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.50+0.719) \times 1/2 \times 0.30 + (0.50+1.681) \times 1/2 \times 1.656\} \times 1/2 \times 7.40 + \{(0.313+0.344) \times 1/2 \times (1.90+1.681) \times 1/2\} \times 0.40$	7.59	m ³
型枠	損料	$(0.382+2.059+0.30+1.656) \times 1/2 \times 7.40 + (0.50+0.719) \times 1/2 \times 0.30 + (0.50+1.681) \times 1/2 \times 1.656 + \{(0.313+0.344) \times 1/2 \times (1.90+1.681) \times 1/2\} \times 2 + 0.344 \times 0.40$	19.57	m ²
ずれ止め鉄筋	SD345・D13	$0.560 \times 0.995 \times 10$	6	kg
樹脂アンカー	D13用 (埋込深さ100mm)		10	本

ずれ止め鉄筋



1. スプライススリーブ本数

項目	函体数 (組)	側壁内側		側壁外側		備考
		径	本	径	本	
5800×5900×1000	9 39	D29用	216 936	D32用	216 936	1組当り: 24本(両側壁)
合計	9 39		216 936		216 936	

※スプライススリーブ及び張出し鉄筋は、ボックスカルバート本体価格に含む。

2. スプライススリーブに充填するグラウト量

項目	径別本数 (本)	1袋当り目安量 (本/袋)	数量 (袋)	備考
D29用	216 936	10	22 94	SSモルタル: 1袋15kg
D32用	216 936	9	24 104	
合計	432 1872		46 198	

3. 接合面に充填するグラウト量

項目	①函体数 (組)	②体積 (m ³ /本)	③数量 (m ³)	数量 (袋)	備考
5800×5900×1000	9 39	0.0517	0.465	66 283	SSモルタル: 1袋当り0.00714m ³
ロス率5%			0.023	3 15	
合計	9 39		0.488	69 298	

※①×②=③

4. 接合部に充填するグラウト総量(袋)

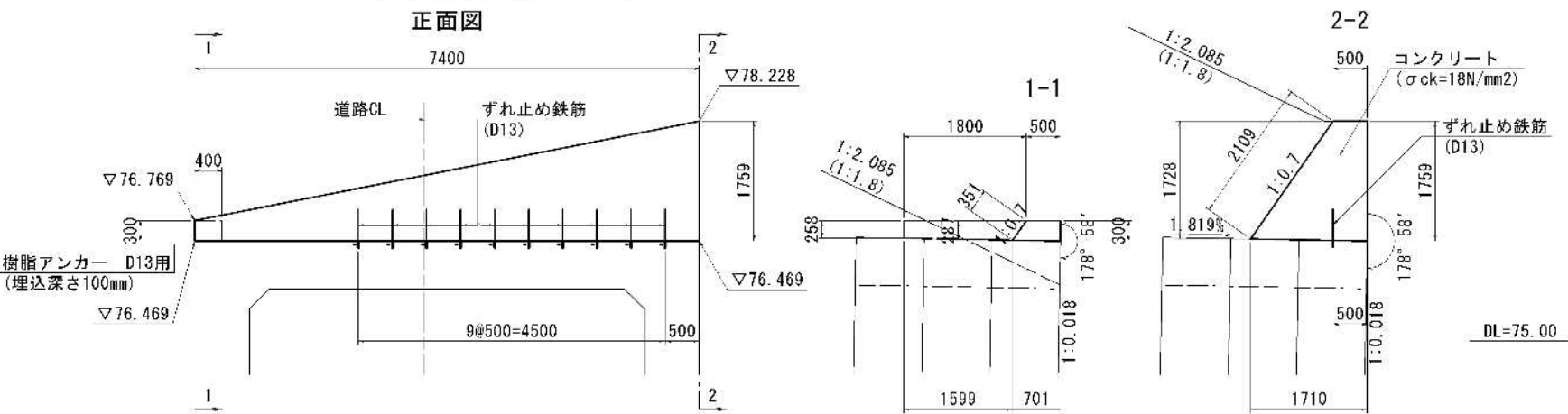
項目	数量 (袋)	備考
スプライススリーブに充填するグラウト量	46 198	
接合面に充填するグラウト量	69 298	
総合計	115 496	

5. スプライススリーブ付属品

項目	①函体数 (組)	②1函体当り (個)	③数量 (個)	備考
グラウトバルブ付注入ノズル	9 39	4	36 156	
ストッパー付きゴム栓	9 39	92	828 3588	

※①×②=③

土留め壁(終点側) S=1:50



土留め壁(終点側) 数量表

種別	規格	計 算 式	数 量	単位
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.50+0.701) \times 1/2 \times 0.30 + (0.50+1.710) \times 1/2 \times 1.759\} \times 1/2 \times 7.40 + \{(0.287+0.258) \times 1/2 \times (1.80+1.599) \times 1/2\} \times 0.40$	8.04	m ³
型枠	損料	$(0.351+2.109+0.30+1.728) \times 1/2 \times 7.40 + (0.50+0.701) \times 1/2 \times 0.30 + (0.50+1.710) \times 1/2 \times 1.728 + \{(0.287+0.258) \times 1/2 \times (1.80+1.599) \times 1/2\} \times 2 + 0.258 \times 0.40$	19.72	m ²
ずれ止め鉄筋	SD345・D13	$0.560 \times 0.995 \times 10$	6	kg
樹脂アンカー	D13用 (埋込深さ100mm)		10	本

実施設計図

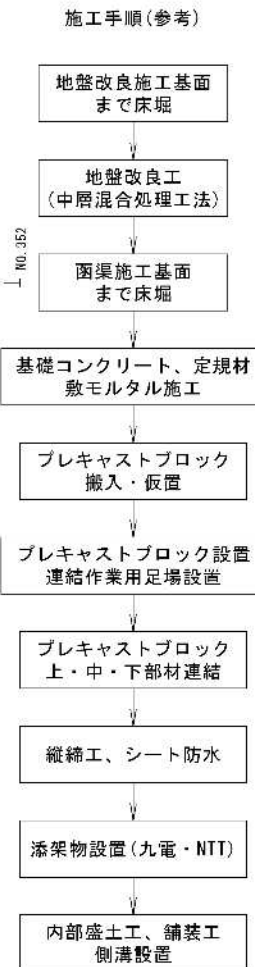
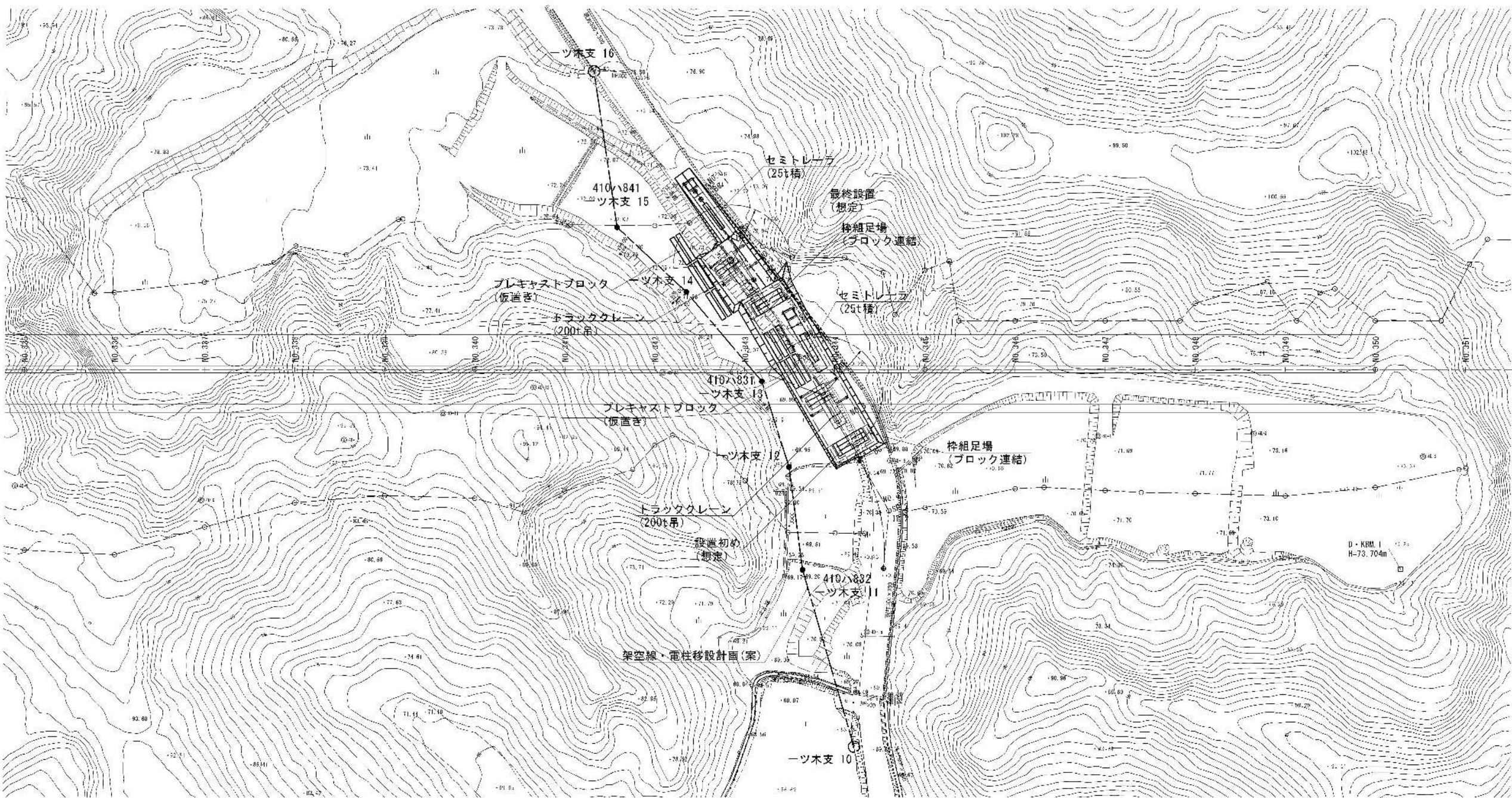
鹿 児 島 県

工 事 名	道路改良工事 (宮之城道路 R7-3区)
河 川 名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩 郡 市 さつま 町 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] 組立式BOXカルバート構造図(2/2)
縮 尺	図 示
図面番号	全 12 葉 第 11 号

受 注 者: 新和技術コンサルタント(株)
管理技術者: 藤井 規彰

BOX16 [No. 343+13.647] ボックスカルバート 施工要領参考図

平面図 S=1:500



- 施工時の留意事項
1. プレキャストブロックは縦断の低い終点側からの設置を想定している。
 2. 足場工の設置延長はクレーンの作業半径を考慮し適宜、決定すること。
 3. プレキャストブロックの仮置場及びトラックの旋回場は適宜、設置すること。
 4. 添架物(九電・NTT)の設置位置は事前協議によるが施工前に再確認すること。
 5. その他、施工上の留意点は「プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル」を参照すること。

実施設計図

鹿児島県	
工事名	道路改良工事 (宮之城道路 R7-3工区)
河川名	国道504号 宮之城道路
工事箇所	薩摩郡 さいつま村 宮之城 地内
図面種類	BOX16 [No. 343+13.647] BOXカルバート 施工要領参考図
縮尺	図示
図面番号	全 12 葉 第 12 号

受注者: 新和技術コンサルタント(株)
管理技術者: 藤井 規彰

